

千秋病院見学会

医療系の進学を目指す高校生を支援

7月27日と8月17日
に、医療系の学校に進学
を目指す高校生を対象に
した病院見学会を実施し



診察にまつわる検査や
バックヤードの見学、手
術室でガウン着用、手洗

生命支援や栄養指導、理
学療法士による介助機器
や車椅子を使用した実
践体験など、

多彩なコースを用
意しました。
参加者からは、
「自分が興味のある
専門職の人から
直接話を聞くこと
でイメージができ

た」「手術室に入ること
ができて興奮した」「体
験してみて仕事が大変な
のが分かったけれど、頑
張ろうという気持ちにな
った」と好評でした。

このイベントは、医療
現場に興味を持つ高校生
がリアルな医療体験を通
じて将来のキャリア選択
について考える機会を提
供することを目的として

います。今後もこのよう
な取り組みを通じて、未
来の医療従事者の支援を
していきます。
千秋病院 師長室
沢田 美名

特別な人ではない。少し
の手助けがあれば認知症
になっても認知症になる
前と同じように過ごすこ
とができる」「認知症に
なっても気持ち(感情)
は残る」の2つが伝わる
ような内容にしました。



おきたい医療知識と健康生活習慣

糖尿病シリーズ② 急性合併症に注意

内科 山田 ゆうひ

糖尿病には急性と慢性
の合併症があります。
「ペットボトル症候
群」は、甘い飲み物(清
涼飲料水、スポーツドリ
ンクなど)を大量に飲む
ことによって急激な血糖
値が上昇して引き起こさ
れる急性の合併症です。

「清涼飲料水ケトシ
ス」とも呼ばれます。
主な原因は炭酸飲料や
スポーツドリンク、ジュ
ース、甘いコーヒー紅茶
を多量に摂取することで

多量に砂糖が含まれてお
り(表)、血糖が上昇し、
高血糖になるとさらに喉
が渇きさらにそれらを飲
んでしまうという悪循環
になります。

高血糖が続くとインス
リンの働きが悪くなり、
血糖を下げることででき
なくなりブドウ糖をエネ
ルギーとしてうまく利用
できなくなってしまうま
す。また、高血糖が続く
と口渇、多尿、倦怠感、

暑い時期は熱中症予防
のため、水分を多く摂取
される方も多いかと思
います。熱中症予防には喉
が渇く前のこまめな水分
摂取が大切です。

基本、水やお茶にして
いただき、必要に応じて
塩分補給や経口補水液
(スポーツドリンクに比
べて砂糖が少ない)の摂
取をご検討いただくと
いいでしょう。

また、ペットボトル症
候群まではいかないま
でも、夏場の清涼飲料水
摂取により血糖コントロ
ールが悪化することがよく
ありますので、糖尿病の
方はご注意ください！

困っている人には声をかけたい 小学生認知症サポーター養成講座

「誰もが認知症の知識
を持ち、ちょっとした工
夫や気づきがあれば
認知症への恐れや偏見を
なくせる」。そして「認
知症になっても、その人
らしさ」を尊重し、住み
慣れた地域で共に暮ら
していける」「そんな考
え方が多世代に広まったら

いいな」。そんな思いから、小学
生のための認知症サポ
ーター養成講座を8月1
日、千秋病院市民健康教
室で3～6年生を対象に
開催しました。参加者は
小学生14名と保護者6名
の20名でした。

小学生向け講座のた
め、集中力に配慮し10
分ずつで講義内容や担当者
を代え、「認知症の人は
怖い」と呼ばれ、今回
は「認知症キッズサポ
ーター」と呼ばれ、今回

小学生向け講座のた
め、集中力に配慮し10
分ずつで講義内容や担当者
を代え、「認知症の人は
怖い」と呼ばれ、今回
は「認知症キッズサポ
ーター」と呼ばれ、今回

てもやさしい地域です。
そんな地域になることを
目指し、今後も多世代へ
向けた認知症の正しい知
識の普及啓発に取り組ん
でいきます。
一宮市地域包括支援セ
ンターちあき 介護支
援専門員 小串 美樹

家庭介護のための ハートフルケアセミナー

千秋病院市民健康教室
で7月19日、「家庭介護
のためのハートフルケア
セミナー」を開催しまし
た。テーマは「認知症の
方の基礎理解とケア」で、
特定医療法人楠会の介護

老人保健施設サン・くす
のき、有料老人ホームく
すのき苑八龍の介護統括
マネージャー清水幸一さ
んを講師に迎えました。

当日は、数分前のこと
を忘れてしまうなどの認
知症状、認知症の進行に
ついて、また、できない
ことや間違っていること
を否定しないといった介
護者が注意することな
ど、認知症について詳し
く学びました。

その後の交流会では、
日ごろ家庭で介護されて
いる参加者の悩みや接し
方について共有し、
「困っている人を見
つけたら声をかけたい。
手伝えたい」「友達にも
教えようと思った」など
の意見をいただきました。



交流会で思いを共有

方々の工夫、受講したこと
によって見つけた新たな
学びを共有しました。参
加者からは、「今まで良
くない接し方をしてい
た。新たな学び
になった」「同じ
境遇の方に悩
みを聞いてもら
うことで、スト
レスが和らい
だ」といった感
想がありました。

地域包括支援
センターちあき
では、毎年家庭
介護のためのハ
ートフルケアセ
ミナーを開催し

家庭介護のためのハートフルケアセミナー

歌唱や手の運動などを組み合わせた認知トレーニング
を体験できます

- 日時 9月18日(水) 14:00~16:00
- 会場 一宮研伸大学看護学部1号館1階第3講義室
- 定員 30名(先着順、申込締切9月11日)
- 受講料 無料
- 受講対象者 ご家庭で介護されている方、されていた方
介護に興味がある方

問い合わせ・申し込み
一宮市地域包括支援センターまちなか
☎0586-85-8672 (平日9~17時)

暑い時期は特に注意を！ ペットボトル症候群



【500ml中の砂糖の量】

炭酸飲料水	角砂糖10~16個
スポーツドリンク	角砂糖5~8個
果汁100%ジュース	角砂糖12~15個